

2012年7月26日
株式会社アストロ

人工芝とサイドボード・サイドネット・ゴールをセットにした ユニット型人工芝グラウンド「GOALPLAY® multisport systems」を発売

三菱樹脂の連結子会社である株式会社アストロ（本社：東京都中央区 社長：安田 一彦）は、人工芝とサイドボード・ネットおよびゴールをセットにしたユニット型人工芝グラウンド「GOALPLAY® multisport systems」を、学校・民間企業・公園を管轄する官公庁・アミューズメント施設等のお客様を対象に、8月から本格販売を開始します。

当社は、人工芝などの製造販売を手掛ける大手メーカーです。当社の人工芝は、野球、サッカー、ラグビー、ホッケーなどの競技場やスキージャンプ台などの大規模施設から、屋上やバルコニーなどのエクステリア、幼稚園の遊び場や校庭の緑化まで、幅広い分野での施工実績があります。

今般、発売する「GOALPLAY® multisport systems」は、校庭・公園・駐車場・商業施設などの限られたスペースに、サッカーやフットサルなど多目的に使用できる人工芝グラウンドを簡単に設置したいというご要望にお応えした製品です。芝丈約45mmのロングパイル人工芝を使用し、珪砂とゴムチップを充填することでクッション性を持たせ、天然芝グラウンドに近い感覚を実現しました。また、グラウンド側面4方向のサイドボード（高さ1m）とサイドネット（高さ2m）およびゴールをセットとして提供することで、最短で1週間※¹程度での設置が可能です。グラウンドのサイズは、①30×15m ②20×13m ③40×20m（フットサルコート規格）の3種類です。30×15mと20×13mは、側面のサイドネットに加え、天井の防球対策のルーフネットも用意し（別途工事）、ボールが外に出ることなく安心して球技を楽しむことができます。さらに、4方向をボードで囲まれたグラウンドでは、アイスホッケーのような常にボールインプレーの新しい楽しみ方も可能です。

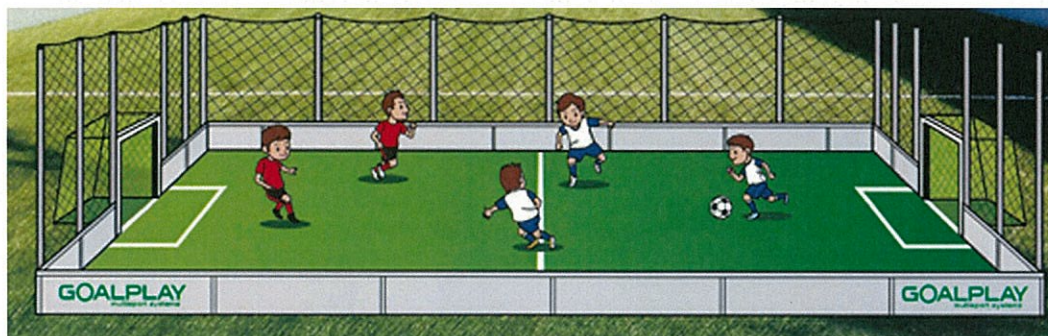
本製品は、昨年12月に流通経済大学のサッカーグラウンドのサブグラウンドとしてテスト販売（施工）を行い、高い評価を得たことから、本年8月から販売を開始します。当社は、人工芝の販売を通してより快適で、より安全なスポーツ環境づくりに寄与し、三菱ケミカルホールディングスグループが提唱する「KAITEKI※²」の実現を目指してまいります。

※¹ 納期は下地の条件によって異なります。

※² 人にとっての心地よさに加え、社会にとっての快適、地球にとっての快適を併せ持ったもので、真の持続可能な状態

以上

【 イメージ：GOALPLAY® multisport systems 】



【 施工例：流通経済大学 フットボールフィールド 】



【 ロングパイル人工芝 】



○用途

サッカー、フットサル、その他多目的

○設置場所・条件

設置場所	グラウンド、駐車場、公園、園庭、倉庫、その他使用されていないスペース
対応可能な下地条件	砕石、アスファルト、コンクリート、土など(別途工事)

○標準セット仕様

人工芝	ロングパイル人工芝：アストロピッチ 芝丈：約45mm (オプション：約50mm、約55mm、約60mm、高密度人工芝等) 白色ライン入り：センターライン + ゴールライン + ペナルティエリア
ゴール	サイズ：幅3m×高さ2m×奥行1m 材質：亜鉛メッキスチール 重さ：約180Kg/基 グラウンドへの出入口付き
サイドボード	10×1×0.1m/枚 重さ：約180kg/枚 6×1×0.1m/枚 重さ：約105kg/枚 材質：亜鉛メッキスチール 色：グレー(オプション：ホワイト)
サイドネット	高さ：2m (+サイドボード1m = 全高3m) 材質：ポリプロピレン
コートサイズ	30m × 15m (オプション：20m × 13m、40m × 20m)

本件に関するお問合せ先
(株) 三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室
電話：03-6748-7140